

環境厚生常任委員会

日 時 平成24年9月18日(火)

午前10時00分 ~

場 所 第1委員会室

1 開 議

2 事務局日程説明

3 議案審査

(1) 第1号議案 平成24年度亀岡市一般会計補正予算(第4号)

(2) 第2号議案 平成24年度亀岡市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

【健康福祉部】

4 討 論 ~ 採 決

5 陳情・要望について

公立南丹病院精神科の医療充実を求める陳情

6 その他

- 議会だよりでの委員会報告内容について
- 議会報告会での意見・要望等と回答について
- 月例開催について

議会報告会(8/21)で頂いた意見・要望等と回答について

環境厚生常任委員会

会場	意見・要望などの概要	当日回答内容	対応		
			参考	報告	回答調査
東別院7	東別院町は無医地区であるので、困っている。隣接の高槻市樫田地区は、東別院町よりも人口がはるかに少ないのに高槻市から週1回内科・歯科の派遣診療があり住民に対する医療体制がなされている。市立病院が出張して往診することなどできないか。	環境厚生常任委員会では神奈川県三浦市立病院の地域医療を視察調査し、訪問医療等について、市立病院でも実施できないか病院事業管理者と意見交換を行ったが、対応できる医師を確保できていないため、困難である。医師会との連携も視野に入れ、亀岡全体の均衡のとれた地域医療体制の実現に向けて、引き続き議論していきたい。			
東別院8	市立病院の運営は難しいようだ。10万都市に必要だというだけで建てられたようだが、立地条件を考えても必要ないのではないかと個人的に思う。	-			
旭10	印地区における臭気問題は大きな課題。議会も解決に向けた具体的な取り組みを進めて欲しい。	地域における重要な課題であると認識している。			
南つ3	障害者権利条例が、各市町村に広がりを見せている。市議会で議員提案してほしい。	よく検討する。			
南つ4	亀岡市営火葬場条例や亀岡市印鑑条例は、どこが、どう変わったのか。	変更箇所に関して、現在資料を持っていないので、後日回答する。			
南つ5	市民病院は恒常的に医師不足である。医師の充実は図れないのか。議会でも市立病院をどうするのか検討を。	医師の確保は喫緊の課題である。市長や管理者が医師派遣の依頼をしているが、どの病院も医師不足で、人の確保が難しい現実がある。公立病院はどうあるべきか、委員会で議論を続けていく。			
南つ8	プラスチックの埋め立てゴミが多い。埋め立てるより、燃やした方が火力も大きくなる。それを使って発電も考えてみればどうか。	本市では、分別をもっと細分化してリサイクルを進め、ゴミ減量に繋げる取り組みを何町かで試験的に始めている。サーマルリサイクルの検討も行ったが、本市の人口規模を考えると、採算が取れるだけのプラスチックゴミが発生せず、事業としては難しい。			
南つ12	まだ使えそうな粗大ゴミは、市が値段をつけて入札をするなど、ゴミとして出さない工夫をすべき。大型ゴミはいったん破碎してから場所を移して焼却するので無駄がある。リユースをもっと真剣に検討すべきである。	経済発展の上に立った便利追求型の考え方から意識を変えていかなければならない時期に来ている。よく検討して参りたい。			
南つ16	埋め立てゴミの袋からゴミが10cmでも出ていたら回収してもらえない。それなら大サイズの袋を作って欲しい。	参考として検討する。			

(裏面に続く)

環境厚生常任委員会(続き)

会場	アンケート:その他、議会報告会について、ご意見、ご提案などありましたらお書きください。	対応		
		参考	報告	回答調査
南 つ つ じ	・ペットボトルゴミについての意見がありましたが、車のない家庭の方がゴミとしてたくさん捨てていました。空き缶や空きビンのようにゴミ置場で回収してもらうことはできないのでしょうか。ペットボトル、食品トレイなど。			